

2024/5/27

東アジア資金部 ソウル室 +82-2-3782-5859

先週のマーケット動向(5月20日～5月24日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,354.0	1,371.9	1,354.0	1,369.5	+14.6
JPY/KRW	8.6562	8.7412	8.6875	8.7207	+0.016
KOSPI	2,741.24	2,756.41	2,681.17	2,687.60	▲37.02

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は上昇。週半ばに控える5月FOMC議事録の公表や、BOK会合を控え、週初1,354.0ウォンでオープンした後は方向感乏しく小動きが続いた。その後FRB高官からタカ派な発言が相次いだことを受けて米金利が上昇基調で推移したことや、人民元が軟調推移したことを受けてドル/ウォンは1,360ウォン台に上昇して推移した。FOMC議事録では、政策金利をより長期間高水準で維持する姿勢が示された他、必要に応じて追加利上げに前向きな参加者がいたことが明らかとなり、ドルが底堅く推移。23日のBOK会合は予想通り政策金利は現行の3.5%が据え置かれたものの、総裁から「利下げタイミングの不確実性は高まった」との発言からややタカ派となり、直後にウォンが強含んだ。24日は前日の良好な米経済指標を反映したドル買いから一時1,370ウォン台に上昇し、前週末比+14.6ウォンの1,369.5ウォンでクローズした。

今週の見通し

今週のドル/ウォンはレンジ推移を予想。今週は米GDP改定値、PCEデフレーターなどに注目。米インフレ動向を巡り米金利・為替は上下する展開が継続も、引き続き米経済が堅調に推移する中で明確なインフレ懸念の払拭は難しく、ドル/ウォンは1,350～1,370ウォンでの推移が続くでしょう。

予想レンジ

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1345 ～ 1375	8.54 ～ 8.84	155.5 ～ 157.5

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 28日(火) 米 5月 カンファレンスボード消費者信頼感指数
- 30日(木) 米 5月 失業保険新規申請者数
- 欧 5月 消費者信頼感指数 確報値
- 米 1Q GDP 二次速報
- 31日(金) 日 4月 鉱工業指数 速報値
- 米 4月 個人所得
- 米 4月 個人消費
- 日 5月 東京都区内CPI
- 日 4月 失業率
- 中 5月 製造業PMI
- 中 5月 非製造業PMI